マカフィー®セキュリティサービスインストールマニュアル（macOS Ventura）

■セルフページ URL へアクセスします。

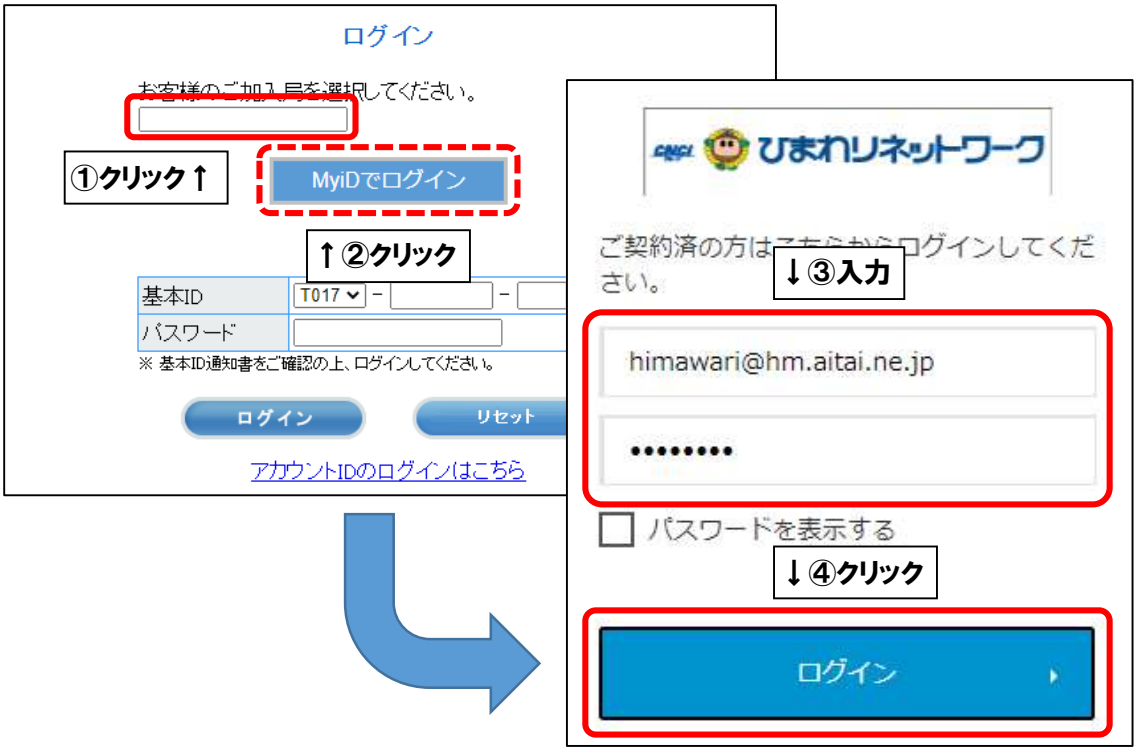
https://self.aitai.ne.jp

【MyiD でログインする場合】

■ご加入局を選択し、「MyiD でログイン」をクリックします。

登録済の MyiD とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

※MyiD 未登録の場合はご登録を済ませてからお進みください。



【基本 ID でログインする場合】

■基本 ID とパスワードを入力し、ログインします。

■「お客様メニュートップ」が表示されましたら、「マカフィー®セキュリティサービス」を選択します。

■「ダウンロード」を選択します。

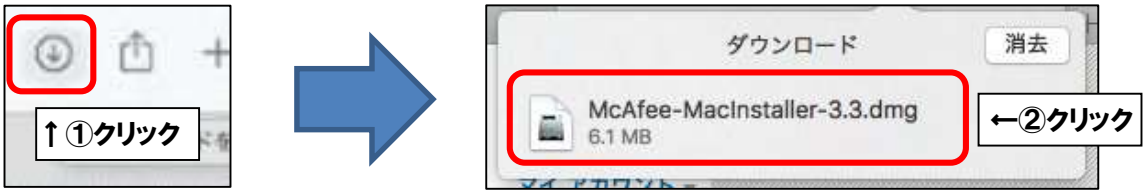
■「今すぐダウンロード」を選択します。

■「ダウンロード」を選択します。

■「マカフィー使用許諾条件」を確認します。
次に、「マカフィー使用許諾契約を確認して同意しました。」にチェックを入れ、
お客様の「シリアル番号」をメモし、「ダウンロード」をクリックします。

■「許可」を選択します。

■ブラウザ右上のダウンロードボタンをクリックし、「McAfee-MacInstaller」から始まるファイルをクリックします。



■フォルダ画面が表示されましたら、「McAfeeMacInstaller」をクリックします。

■「開く」をクリックします。

■ご利用の Mac の管理者権限アカウントのユーザ名とパスワードを入力し、
「OK」をクリックします。

←①入力

←②クリック

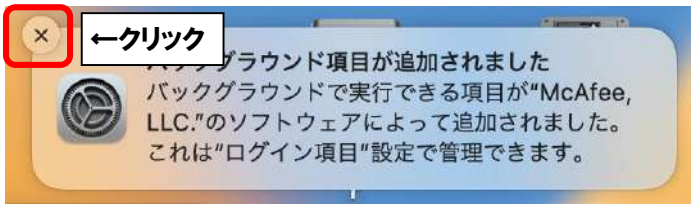
■そのまましばらくお待ちいただくと、「マカフィーマスターインストーラー」が起動します。
「マカフィーマスターインストーラー」が表示されましたら、P３でメモした
お客様のシリアル番号を入力し、「次へ」をクリックします。

←①入力

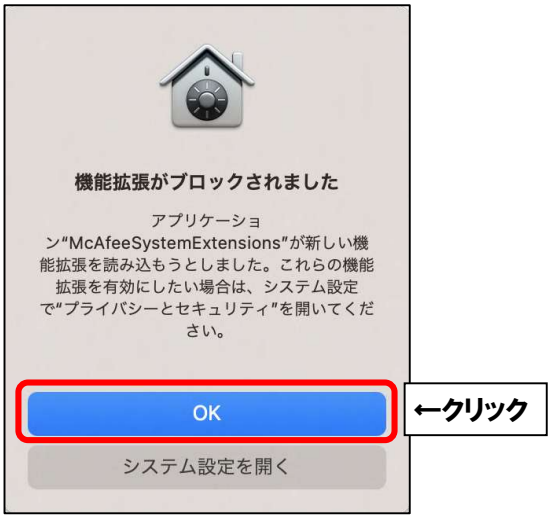
←②クリック

■インストールが開始されます。インストールには少々時間がかかります。
そのまましばらくお待ちください。

■「バックグラウンド項目が追加されました」というメッセージが表示されたら、
×をクリックして閉じます。



■「機能拡張がブロックされました」というメッセージが表示されたら、「システム設定を開く」をクリックします。



■「アプリケーション"McAfeeSystemExtensions”のシステムソフトウェアの読み込みがブロックされました」の項目で「許可」をクリックします。

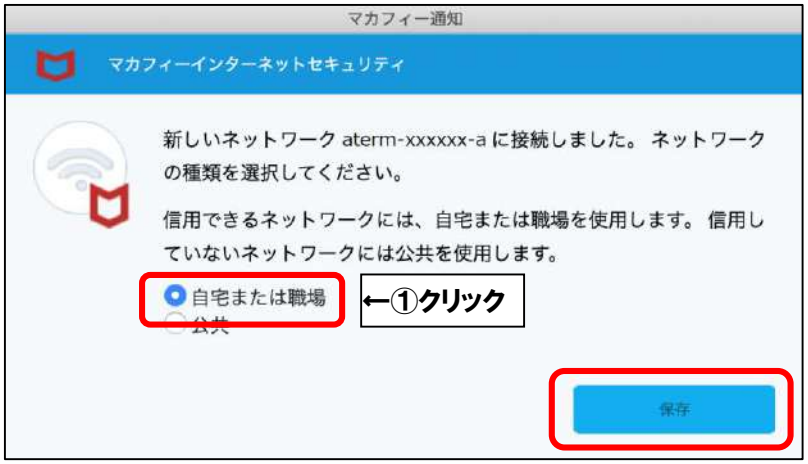
■ご利用の Mac の管理者権限アカウントのユーザ名とパスワードを入力し、
「OK」をクリックします。

■「プライバシーとセキュリティ」の画面を閉じます。

■「"McAfeeSystemExtensions"がネットワークコンテンツのフィルタリングを求めています」というメッセージが表示されたら、「許可」をクリックします。

■「完了」をクリックしてインストールを終了します。

■インストール直後、以下の画面が表示されることがございます。
「自宅または職場」を選択し、「保存」をクリックします。



続けて、ファイアウォール機能の有効化作業を行います。

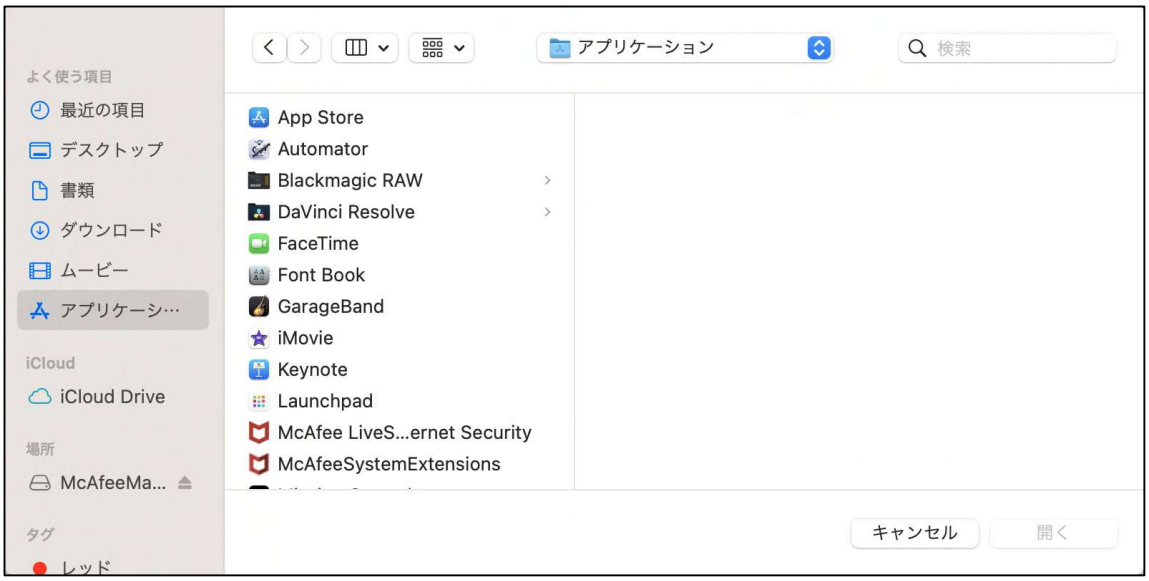
macOS Big Sur 以降のバージョンにインストールしたマカフィーは、インストール直後はファイアウォール機能が無効化されています。本手順をご参考にファイアウォールを有効化することをお勧めします。
また、macOS のバージョンによっては、ファイアウォール有効化作業が最後まで完了しないことがあります。その際は、macOS を最新バージョンにアップデートしてから再度有効化手順をお試しください。

■画面下部の Dock メニューから「システム設定」をクリックします。

■「プライバシーとセキュリティ」、「フルディスクアクセス」の順にクリックします。

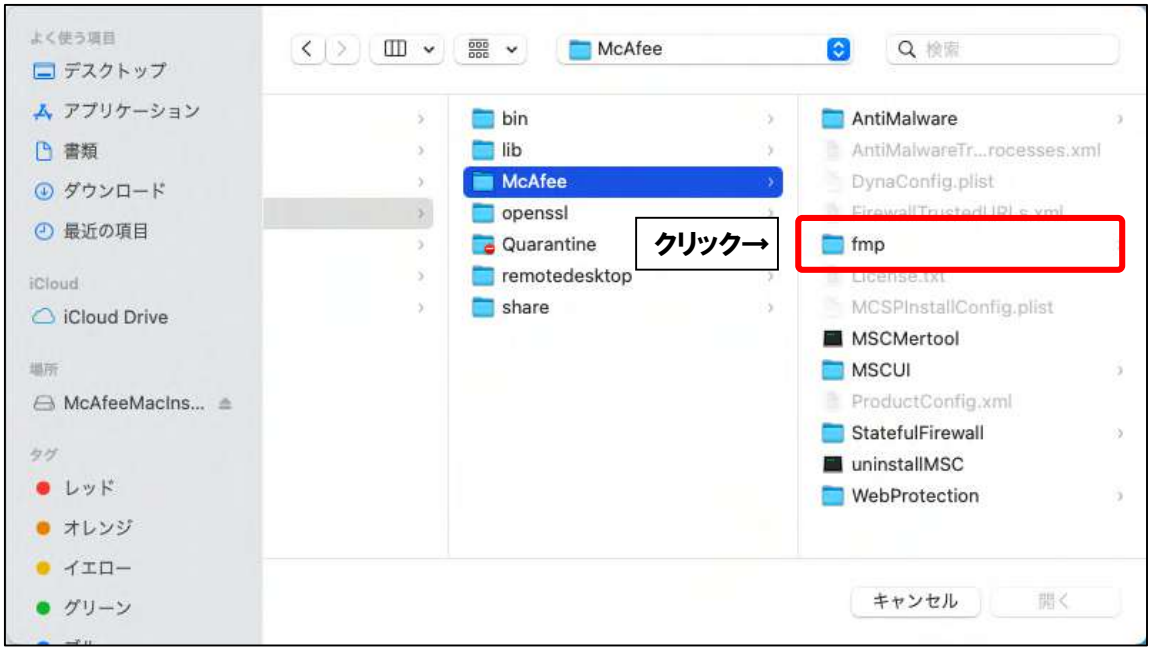
■「＋」をクリックします。

■ファイル選択画面が開きます。

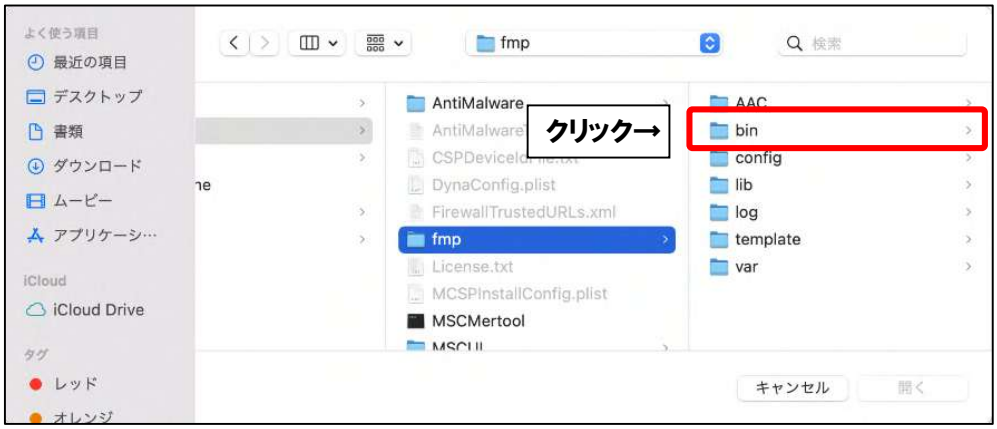


■キーボードの「Command」+「Shift」+「G」を同時押しします。上部の入力欄へ「/usr/local/McAfee」と入力し、エンターキーを押します。

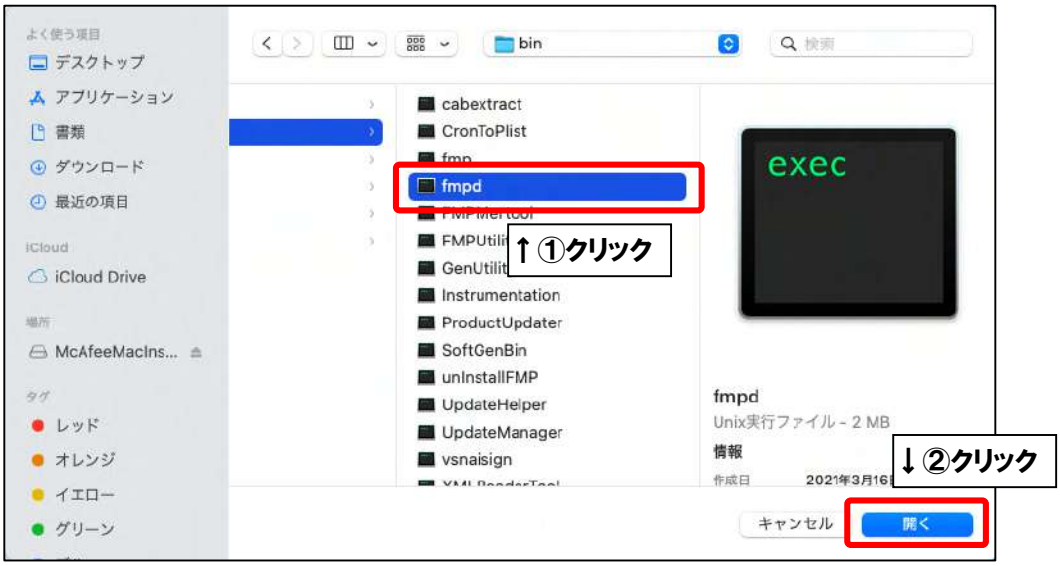
■「fmp」フォルダをクリックします。



■「bin」フォルダをクリックします。

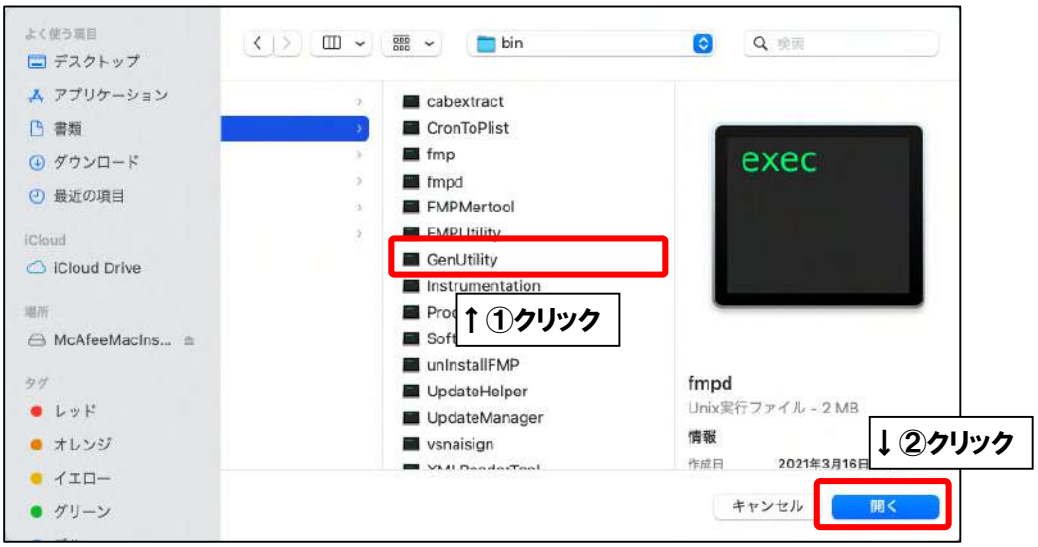


■「fmpd」を選択し、「開く」をクリックします。



■「fmpd」が追加されたことを確認し、「＋」をクリックします。

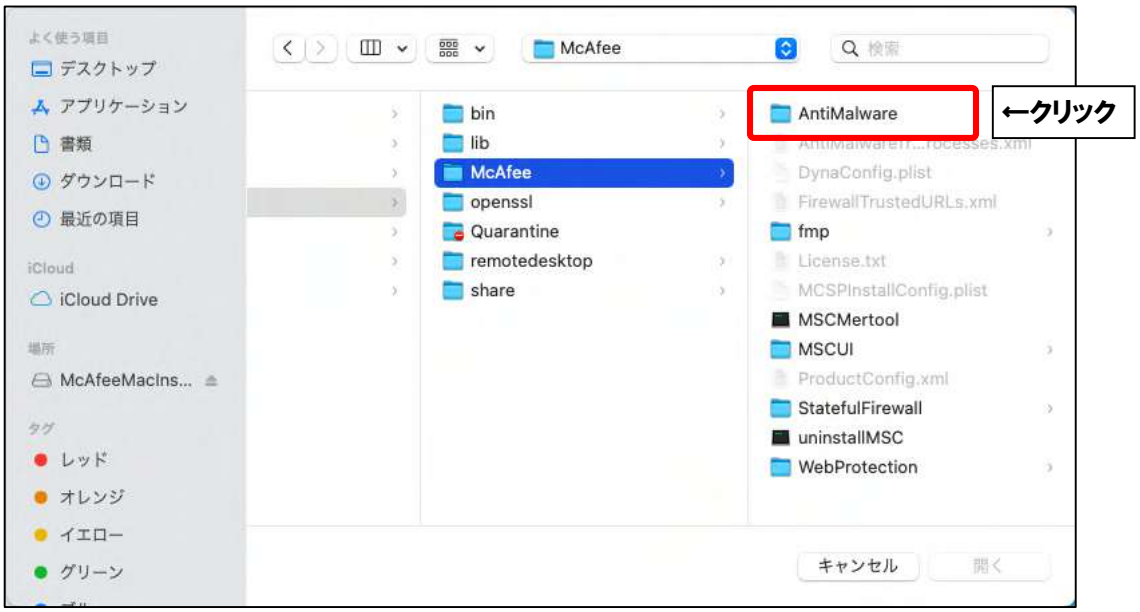
■「GenUtility」を選択し、「開く」をクリックします。



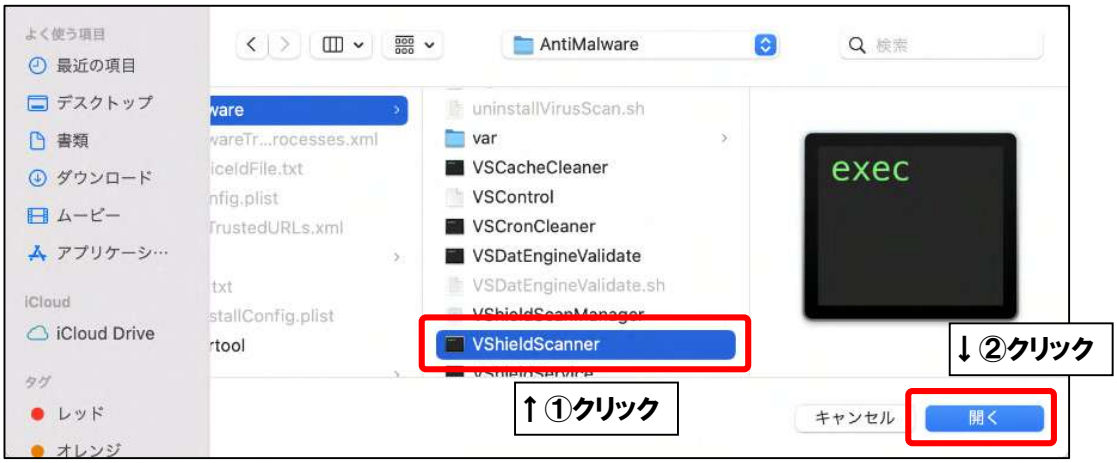
■「GenUtility」が追加されたことを確認し、「＋」をクリックします。

■上部の「bin」と表示されたプルダウンメニューをクリックし、「McAfee」を選択します。

■「AntiMalware」フォルダをクリックします。

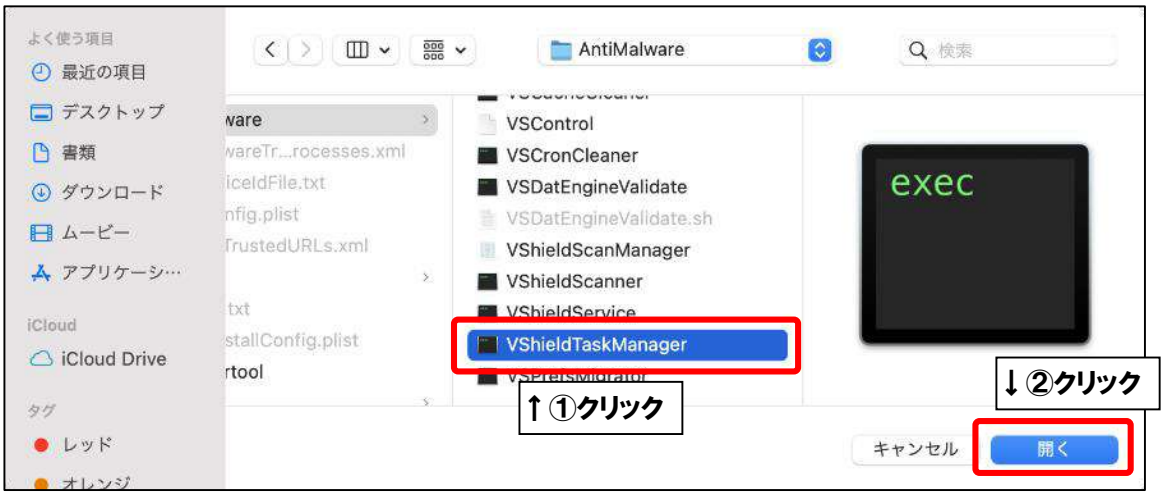


■「VshieldScanner」を選択し、「開く」をクリックします。



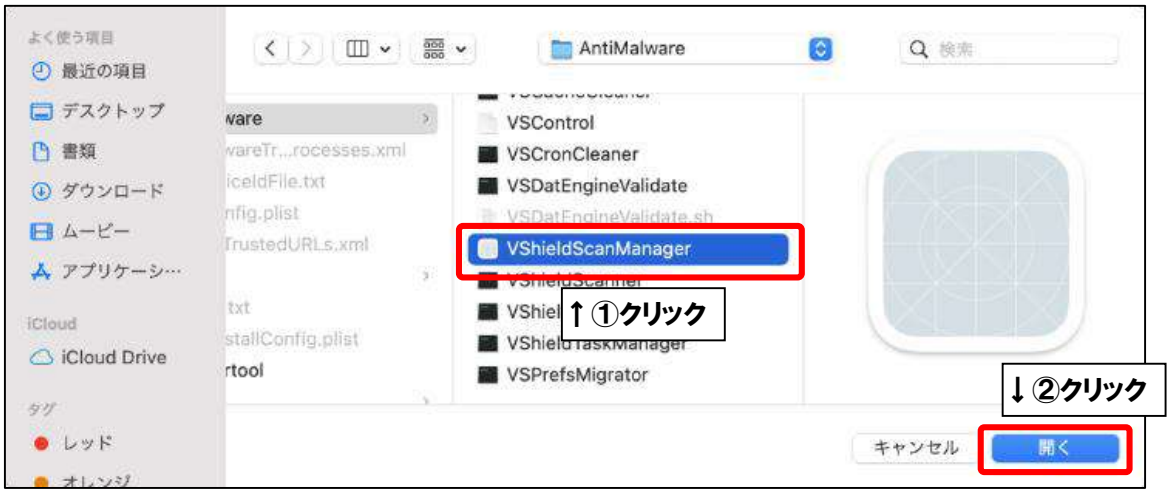
■「VshieldScanner」が追加されたことを確認し、「＋」をクリックします。

■「VshieldTaskManager」を選択し、「開く」をクリックします。



■「VshieldTaskManager」が追加されたことを確認し、「＋」をクリックします。

■「VshieldScanManager」を選択し、「開く」をクリックします。



■「fmpd」「GenUtility」「VshieldScanner」「VshieldTaskManager」「shieldScanManager」の５項目が追加され、全てスライドスイッチがオンになっていることを確認したら、画面を閉じます。

以上です。

※注意※

一度マカフィーをインストールしていた mac へ再インストールした場合、上記のファイアウォール有効化手順を実施しても有効にならず、ツールバーのマカフィーアイコンに！マークが付く場合があります。

その場合は、マカフィー社より公開されております以下手順をお試しください。

【macOS で McAfee ファイアウォールが正常に動作しない問題について】
https://www.mcafee.com/support/?locale=ja-JP&articleId=TS103362&page=shell&shell=article-view